

図書館トピックス

【今年度ご寄贈頂いた資料の紹介】

個人や匿名の方、団体で活動されている方々から多くの寄贈本をいただきました。大切にさせていただきます。



【DVD・CDも貸出しています】

くにさき・武蔵館はDVD・CDの所蔵をしています。2021年度はDVD48点、CD44点の購入をしました。アニメや話題の映画のDVD、洋楽・邦楽・BGMなどのCDがあります。お近くの図書館でご予約できますので、ぜひご利用ください。



司書のイチオシ

『図解でわかる14歳からの宇宙活動計画』

インフォビジュアル研究所/著 太田出版

この先2100年までの宇宙活動計画が、項目ごとに見開きページで、イラストや年表でわかりやすく解説されています。SF小説や未来予測の中で語られてきたことが、実現可能な時代になってきました。宇宙ビジネスへの関心が高まる“今読みたい1冊”です。

大人にもおススメです。この本で、火星移住計画などの宇宙事業を身近に感じてみましょう。将来、大分空港から宇宙旅行ができる日が来るかもしれませんね。

くにさき図書館 司書 国広 香織



高校生のイチオシ

『あつこと僕らが生きた夏』

有村千裕/著 講談社

楊志館高校の野球部マネージャー「あつこ」の実話に基づく物語。地区大会前にかんが見つかり、治すことが難しいと告げられる「あつこ」。抗がん剤治療を続けると大会に出られないことから、自らの判断で治療を止め、部員と過ごす人生を選択します。

がんになった「あつこ」が、運命を受け入れながらも仲間と甲子園を目指す姿に感動しました。高校では陸上部に所属しています。大学で箱根駅伝に出場するのが夢です。

国東高校 普通科2年生 清原 琢磨 さん

【問合せ】 国見図書館 ☎ 82-1585 武蔵図書館 ☎ 69-0946
くにさき図書館 ☎ 72-3500 安岐図書館 ☎ 67-3551



図書館 イベントカレンダー

3/10 木
あかちゃんおはなし会
午前11時 くにさき図書館

3/12 土
おはなし会
午前11時 市内全館

休館情報

市内全館

3/22(火) 春分の日振替

3/31(木) 資料整理日

毎月月曜日は図書館休館日です

市役所協働展示のお知らせ

高齢者支援課 「地域支え合い活動」

国見図書館 3/2(水)～13(日)
武蔵図書館 3/16(水)～27(日)
安岐図書館 3/30(水)～4/10(日)

福祉課 「自殺対策強化月間」

くにさき図書館 3/8(火)～20(日)
国見図書館 3/24(木)～4/3(日)



「ウルトラセブン」と

宇宙港

私が小学生だった1967年に放映されていた「ウルトラセブン」が、4Kリマスター版(フィルムからデジタルに修復され、今月上旬まで再放送されました。かつて、斬新なメカや音楽にワクワクし、宇宙人による地球侵略のミステリアスな展開にドキドキしながら、正義のヒーローを応援していました。今思えば番組は、高度経済成長の影の部分や冷戦など当時の社会背景に焦点を当て、それを通じて人権や平和・環境問題などで多くの視点を与えてくれたように感じます。

今、大分県とりわけ国東市では宇宙への夢が広がっています。宇宙旅行をはじめとした宇宙ビジネスや新たな宇宙産業の発展など可能性は無限に広がりますが、同時に宇宙は何が起ころうか分からない未知の世界でもあります。「ウルトラセブン」では人類の宇宙開発を宇宙への侵略と勘違いした宇宙人から報復されるお話があります。さすがにこれはSFの世界ですが、私たち国東市民にとっても宇宙港に対する理解や共感が得られるような普及活動で、関心が高まることを期待しています。

それから、リマスター版の番組冒頭で二つの作品には一部配慮すべき用語が含まれていますが作品のオリジナリティを尊重してそのまま放送します」と表示されます。その是非はともかく、意識の低い私はなかなかその場面に気づきません。それでも、ある登場人物が「アフリカの原住民」と言った言葉が気になりました。そして、その言葉以上にその人の表情や仕草に偏見を感じました。このように、当時は違和感を持たなかった表現や言い回しでも、現代の人権感覚からすれば相応しくないように感じられることがあります。人権感覚は時代とともに進歩しているので、テレビ番組などのメディアはもちろん、私たち自身の心も刷新していく必要があります。

この先、大分宇宙港からの人工衛星がきっかけで、情報通信技術が急速に発展するかもしれません。そんな期待感にワクワクする一方、発展した技術にモラルや規制が追いつかなければ、そんな人間社会の弱みに乗じて宇宙人が侵略してくるかもしれません。そんなことを想像して、ドキドキもします。

(文責：社会教育課 安岐分室 矢野之悠)



令和3年度『ふるさと国東の偉人伝』感想画・感想文コンクール入賞者発表

今年で7回目を迎えるこのコンクールは、市内の全児童生徒を対象に、さまざまな分野ですぐれた偉業を残した先人につづる伝記『ふるさと国東の偉人伝』を読んだ感想画・感想文を募集するものです。作品それぞれに、児童生徒が思い描く「ふるさと国東への誇り」や「将来への夢・希望」が豊かに表現されています。厳正なる審査を経て、感想画の部・感想文の部の受賞者全14名が決定しましたので、発表します(敬称略)。

※表彰を「令和3年度教育の里づくりの集い」で実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。今後、感染状況をみて表彰式のみ実施予定です。

<感想画の部>

教育の里賞	安岐中: 安部 かなみ 花奈美(3年)
優秀賞(小)	国東小: 中野 ひな 妃菜(6年)
優秀賞(中)	国見中: 垣野 わら(2年)
優良賞(小)	志成学園: 佐伯 ゆうと 優斗(5年)
	安岐小: 牧野 ゆうた 優大(5年)
優良賞(中)	安岐中: 佐藤 いずみ 唯澄(3年)
	国見中: 西村 あやか 彩花(3年)

<感想文の部>

教育の里賞	志成学園: 豊村 あおい 葵(7年)
優秀賞(小)	国東小: 清原 あん 杏(6年)
優秀賞(中)	志成学園: 清原 さき 咲希(7年)
優良賞(小)	伊美小: 衣笠 りんたろう 凜太郎(6年)
	国東小: 安永 にのり 式祝(6年)
優良賞(中)	安岐中: 木村 みり 実莉(2年)
	国東中: 和田 はなみ 華実(1年)

【問合せ】 学校教育課 ☎ 73-0066